

第1回 日本再生シンポジウム

～国立大学に求められる役割～

<目 的>

本年3月11日に発生した東日本大震災による未曾有の危機を克服し、日本を再生していくため、国立大学は、これまで蓄積してきた防災、復興に係る様々な専門的知識を結集して、防災や復興支援に係る教育・研究を推進すると同時に、復旧に向けて対応をしているところであるが、改めて日本再生に係る国立大学が求められる役割について議論し、防災、復興支援に資するものである。

<日 時>

平成23年11月29日（火） 13:40～17:30

<会 場>

学術総合センター 一橋記念講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

<定 員>

300名程度

（定員を超える場合、参加希望の多い機関に調整をお願いする場合がございます。）

<対 象>

高等教育関係者、その他広く一般

<内 容>

基調講演

パネルディスカッション

<主 催>

一般社団法人 国立大学協会

<参加費>

無料

第1回 日本再生シンポジウム

～国立大学に求められる役割～

日 時 平成23年11月29日（火） 13:40～17:30

場 所 学術総合センター 一橋記念講堂

日 程

13:00～13:40 受 付

13:40～13:45 開会あいさつ

13:45～14:55 基調講演

小宮山 宏 （三菱総合研究所理事長、前国立大学協会会長・
前東京大学長）

14:55～15:10 <コーヒープレイク>

15:10～17:30 パネルディスカッション

コーディネーター

早川 信夫 （NHK 解説主幹）

パネリスト

井上 明久 （東北大学長）

平山 征夫 （前新潟県知事、長岡技術科学大学監事、
新潟国際情報大学長）

増田 俊明 （静岡大学防災総合センター長・理学部長）

十一 元三 （京都大学大学院医学研究科教授）

山下 俊一 （福島県立医科大学副学長）

17:30 閉会あいさつ

（敬称略）